

AC・Netニュース

NO 164
2009年
9月1日

Human Network for Researchers toward Advanced Telecommunications

清涼の候、AC・Net会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、前回行われましたAC・Net 6月の例会には多数のご参加をいただき、誠にありがとうございました。
また、残念ながら、5月の例会・総会は新型インフルエンザの影響で中止になりました。

次回の例会は、下記の通りでございます。
AC・Net事務局一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

9月の例会

- ◆日時： 2009年9月25日（金）
- ◆会場： 大阪新阪急ホテル
- ◆講演会： 15:00～17:00 2F 「花の間」

《 テーマ：グリーンICT 》

15:00-16:00

【講師】(財)電力中央研究所 システム技術研究所
上席研究員 通信システム領域リーダー
芹澤 善積 氏

16:00-17:00

【講師】 東京大学 先端科学技術研究センター
教授
森川 博之 氏

- ◆懇親会： 講演会終了後～18:30 「雪の間」

第182回 AC・Net 例会（9月25日）

【演 題】 「スマートグリッドと ICT」

【講 師】 (財) 電力中央研究所 システム技術研究所
上席研究員 通信システム領域リーダー

芹澤 善積 氏

【概 要】

将来の低炭素社会を実現するため、再生可能エネルギーなどを取り込んだ新しい電力ネットワークとして、「スマートグリッド」への関心の高まりと取組みが米国を中心に加速しており、わが国においても種々の取組みが始まっている。

スマートグリッドには様々な定義があるが、電力需給インフラに高度な双方向通信と監視・運用・制御技術などを組み込み、これをインテリジェント化することが共通的概念となっており、電気と情報通信技術（ICT）の融合ととらえられる。

本講演では、スマートグリッドの背景や概念、特徴的技術、各種プロジェクトなどについて紹介するとともに、ICTに関わる技術動向と課題について述べる。

【略 歴】

1980年京都大学大学院工学研究科修士課程電気工学第2専攻修了。

同年（財）電力中央研究所入所。

以来、無線通信、電波伝搬、電力用通信、電力系統保護制御システム、時刻同期、サイバーセキュリティなどの研究に従事。

現在、同所システム技術研究所通信システム領域リーダー。

工学博士。

【演 題】 「グリーンネットワーク」

【講 師】 東京大学 先端科学技術研究センター

教授 森川博之 氏

【概 要】

本講演では新世代ネットワークの研究開発において一つの重要な軸となる省電力性について述べる。映像を中心としたコンテンツの台頭により、ネットワークトラフィックは今後も急速な増加を続けることは確実であり、トラフィックの増加に伴ってネットワークの消費電力も急速に増加することが予想されている。

昨今の地球温暖化への意識の高まりに鑑みれば、今後の情報通信技術においてネットワークの低消費電力化は重要なテーマとなる。

このような観点から本講演ではネットワークとエネルギー問題を消費電力量、社会活動のグリーン化、環境センシング、排出権取引の4つの観点から論じる。

また、ネットワークの省電力化に向けて、「プロファイリング」「ウェイクアップ」「リンク集約」「ルーティング」「ユビキタス端末」「新サービスの創出」に関する技術開発が必要となることを示す。

あわせて、研究室で進めている研究プロジェクトを紹介する。

【略 歴】

1987年東京大学工学部電子工学科卒業。

1992年同大学院博士課程修了。

1997年～1998年、コロンビア大学客員研究員。

2002年～2006年、情報通信研究機構モバイルネットワークグループリーダー兼務。

現在、東京大学先端科学技術研究センター教授。

専門はユビキタスネットワーク、モバイルコンピューティング、無線ネットワーク、フォトニックインターネット等。

電子情報通信学会論文賞(2回)、

情報処理学会論文賞、情報通信功績賞受賞ほか。総務省情報通信審議会、情報通信行政・郵政行政審議会専門委員、国土交通省交通審議会専門委員等。



第 181 回 AC・Net (6/19) 例会報告

～講演会から～

■場 所：大阪歴史博物館

■テーマ：「次世代モバイルワークショップ in 関西」

《～新たなる携帯プラットフォームオープン化の潮流～》

第 181 回 AC・Net 例会への多数のご参加、誠にありがとうございました。
アンケートからご意見を掲載いたします。

□演題：「オープン化がモバイルを変える、モバイルがICTを変える」

講師：近畿総合通信局長

稲田 修一 氏

- 移动通信の今後の方向性（国として）が、説明され、興味深いものがあった。
- ICT の技術やインフラの能力向上に伴い、様々な分野で思いもよらないサービスが登場するなど興味は尽きません。モバイル先進国日本に期待しています。
- 全体的な方向性を大局面からわかりやすく話して頂いた。もう少し時間があれば尚良かった。



□演題：「通信プラットフォーム機能のオープン化がもたらすインパクト」

講師：Google Japan ポリシーカウンシル

藤田 一夫 氏

- Google の基本的考え方がわかりやすく説明された。
- 今、最もダイナミックでユニークなグーグルのサービスに注目しています。個人的に楽しんでいるところも大きいのですが、ビジネス上も重宝しています。



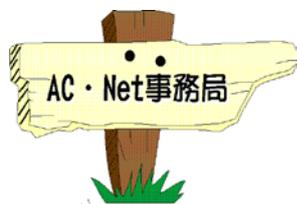
□演題：「日本型モバイル文化の発展」

講師：慶応義塾大学 教授 中村 伊知哉 氏

放送・通信の全体像がよくわかった。
ニュースなどでよく聞いているはずの内容を大変わかりやすく解説して頂きました。
特に世界と比較しての日本の状況解説に説得力がありました。

6月19日(金)第181回AC・Net例会は、盛会のうちに終了いたしました。
お忙しい中、多数ご参加頂きまして誠にありがとうございました。

【事務局からのお知らせ】



◎講演会の御案内は、メール配信及び KARC の Web サイト
(www-karc.nict.go.jp/ACnet)にて行っております。

◎会員名簿情報に変更がある場合は、事務局までお知らせください。

〒651-2492 神戸市西区岩岡町岩岡 588-2

独立行政法人 情報通信研究機構 神戸研究所 未来 ICT 研究センター内

TEL/FAX 078-969-2132/2119

E-mail acnet@po.nict.go.jp